# 花フェスタ記念公園物販施設

# Food court at the Flower Festival Commemorative Park

# Nagayamon (gate house) with a wood and steel composite structure

所在地：岐阜県可児市瀬田三ツ股県営可児公園

用途：飲食店、物販店、休憩所 /

構造設計：TIS&PARTNERS

設備設計：総合設備計画

施工：佐伯綜合建設

構造規模：鋼と木の複合構造1階

敷地面積：807,000

建築面積：989.88

延べ床面積：989.88

竣工：2002.3

（引用元：新建築2003年2月）

Vibrating Transparency2

岐阜県花フェスタ記念公園の西口地区の中心的位置を占める、木構造をテーマにした二つの施設である。西ゲートは「長屋門」を、小型飲食物販施設は「葦簀の棚」をそれぞれイメージして構想している。そして「VT富戸のWeekend Space」で展開した、Vibrating Transparency-つまり状況や使用者によって融通無碍に深度を変える透明性が、ここでもデザインのライトモチーフになっている。

「長屋門」は格子によって透明性が与えられ、うねる平面形によって公園と駐車場の関係を柔らかくしている。同時に、緩やかな地形に沿った勾配で建つことによって人工物と地形の対話的な関係をつくり出している。一方「葦簀の棚」は、屋根に肩がラスとパンチングメタルで減光した光の帯をランダムに配することで、涼やかで柔らかに空との関係にとり組んでいる。